

第2学年 生活科学学習指導案

平成29年11月24日(金)第5校時

- 1 単元名 作ってあそぼう (13時間)
～おもちゃをおもしろくしよう～

2 単元について

(1) 児童の実態について

これまでの生活科の学習において、ならばやし(ビオトープ)・校庭・梅林公園へ行き、季節を体全体で感じ取る体験活動を楽しんできた。児童は、自然を存分に楽しむことができるならばやしが大好きである。休み時間もならばやしで過ごすことが大好きで、1年生では、入学した頃は葉が少なかった木々がしだいに緑の葉でいっぱいになり、涼しい木陰を作ってくれたことに気付くなど季節の移り変わりを実感した。

この他、アサガオやサツマイモ、夏野菜の栽培を通して、自分が世話をすることで成長していく様子を知り、生き物を大切にすることを高めてきた。

本学年の児童は、1年生の生活科で、ならばやしや梅林公園などの自然を使って様々な秋の遊びを楽しむことを経験した。葉っぱや実を使ってブレスレットやネックレスを作ったり身につけたり、どんぐりでこまを作って回したりした。また、12月には、2年生のあそびランドに招待してもらい、2年生が作ったおもちゃで遊ぶ活動も体験した。2年生の作った多様な遊びを教してもらいながら、楽しく遊ぶことができた。2月には、幼稚園や保育園の子どもたちを招待して、こまやおはじき、お手玉などの昔遊びを一緒に楽しんだ。

今年度は、ならばやしの自然を利用したり身近にある物を使ったりして、主に動くおもちゃを作ったり遊ぶ活動に取り組む。繰り返すならばやしに行き利用できる自然を探したり、早い時期から身近にある物を集めたりして、材料を準備する時間を十分に確保し、活動がスムーズに行えるようにしたい。昨年度の経験を生かして、友だちと関わり合いながら、遊びや遊びに使う物を工夫して作る面白さやみんなで一緒に活動することの楽しさを味わわせていきたい。

(2) 単元設定の趣旨と構成上の配慮

本単元は、次の学習指導要領の内容(6)に基づいて設定したものである。

(6) 身近な自然を利用したり、身近にあるものを使ったりなどして、遊びや遊びに使う物を工夫して作り、その面白さや自然の不思議さに気付き、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。
--

児童にとって、身近な自然と触れあい、自然の中で思う存分楽しむことは、感覚を磨いたり感性を育てたりする上で重要な体験である。日頃より、本学級においては、ならばやしを始めとする身近な自然と触れ合うよさを実感することができるよう、休み時間等には教師がならばやしに行くことを推奨してきた。

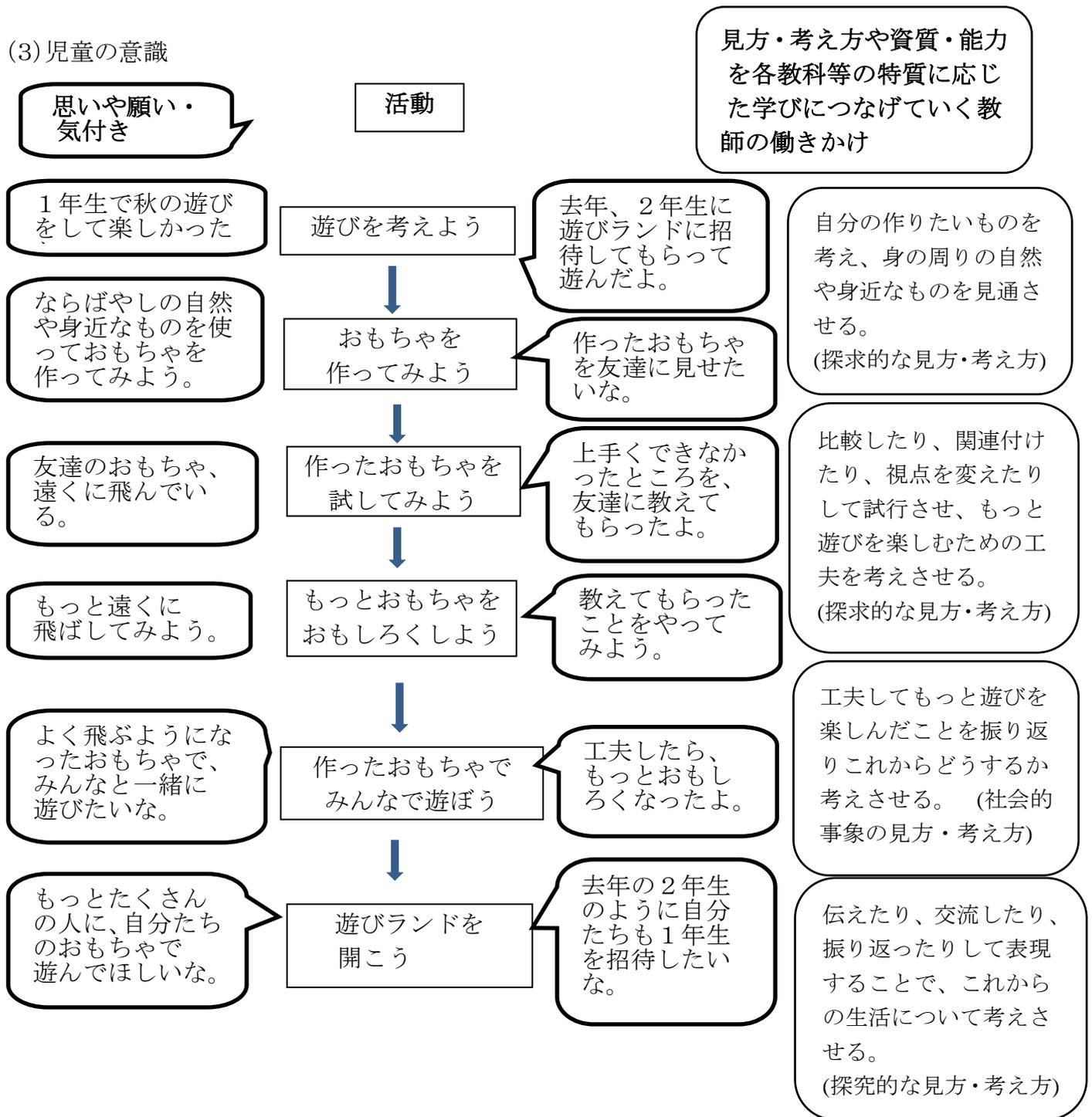
本単元においては、ならばやしの自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして、遊び自体を工夫したり、遊びに使う物を工夫して作ったりすることが主な活動である。

第1小單元においては、昨年度の経験を想起させ、自分が作ってみたい遊びを考える。

第2小單元では、一人ひとりが遊びを考えて、遊びや遊びに使う物を工夫してみたいという思いを高めていく。

第3小單元では、一人ひとりの考えた遊びや遊びに使う物で友達と楽しく遊ぶことができるよう、活動時間や活動場所を工夫する他、活動を振り返り、児童の気付きや作品を表現したりする活動を重視し、気付きの質を高めるようにしていきたい。

(3) 児童の意識



3 単元の目標

◎身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることを通して、その面白さや自然の不思議さに気付き、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。

45 単元の評価規準 内容項目 <(6)自然や物を使った遊び>

	ア 生活への 関心・意欲・態度	イ 活動や体験についての 思考・表現	ウ 身近な環境や自分 についての気付き
単元の 評価規準	身近な自然や物を利用した遊びに関心をもち、楽しく遊ぼうとしている。	身の回りの自然や身近にある物を使うなどして遊びや遊びに使う物を工夫し、それを素直に表現できる。	遊びや遊びに使うものをつくる面白さや自然の不思議さ、みんなで遊ぶ楽しさに気付いている。
学習 活動に おける 具体的 評価規 準 (小単 元)	1 ①身の回りの自然や身近にある物、昔からある遊びなどに目を向けて遊ぼうとしている。		
	2 ②みんなと一緒に、作ったり遊んだりしている。	①身の回りの自然や身近にある物の中から、遊びを考えたり、使ってみたい物を見つけたりして、遊びや遊びに使う物を工夫している。	①遊びの楽しさや、遊びを工夫したり遊びをつくり出したりする面白さ、自然の不思議さに気付いている。
	3	②工夫したり作ったりして、協力して遊んだことや楽しかったことなどを表現することができる。	②遊びを通して、友だちのよさや自分との違いなどに気付いている。

5 単元の指導計画・評価計画(13時間扱い)

<p>時 数</p>	<p>「小単元名」 ☆ねらい ・主な学習活動 ○言語活動 ◇ICT 活用 ※生活科と総合的な 学習とのつながり</p>	<p>小単元における 具体的評価規 準</p>	<p>・具体的な児童の姿 ・規準に満たなかった児童の支援</p> <p><input type="checkbox"/>観察 <input type="checkbox"/>行動 <input type="checkbox"/>発言 <input type="checkbox"/>ワークシート <input type="checkbox"/>作品 <input type="checkbox"/>つぶやき</p>
<p>2</p>	<p>「どんな遊びがあるか な」 ☆自分が作りたいおも ちゃを発想し、楽し んでおもちゃ作りが できるようにする。</p> <p>○今までの経験の中 で、どんな遊びをし ていたかを出し合う。 (1時間)</p> <p>◇大型TVで、昨年度 の秋の遊びの様子 を提示する。</p> <p>・身近にあるもので、ど んな遊びができるか 考える。 (1時間)</p> <p>※自分の遊びに使う物 を見通す。</p>	<p>アの① 身の回りの自然 や身近にある 物、昔からある 遊びなどに目を 向けて遊ぼうと している。</p>	<p>具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・どんな遊びがあるか考えている。 <input type="checkbox"/>発・<input type="checkbox"/>つ</p> <p>・アイデアを友だち同士で出し合っている。 <input type="checkbox"/>観・<input type="checkbox"/>行</p> <p>・自分が考えた遊びを伝えようとしている <input type="checkbox"/>観・<input type="checkbox"/>行</p> </div> <p>規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・今まで遊んだ経験で、楽しかった遊びを想起 させ、意欲を持たせる。</p> </div>

<p>6</p>	<p>「おもちゃを作ってみよう」</p> <p>☆身近な物の特性を生かして、おもちゃを作ることの楽しさを実感できるようにする。</p> <p>・おもちゃを作ったり、遊んだりする。 (2時間)</p> <p>※自然や身近な物を使って、遊びを試行する。</p> <p>○自分の遊びや作った物、工夫したことを友だちに発表したり、友だちと試したりする。 (1時間)</p> <p>※自分の遊びと関連づけて比べたり、友だちと試したりする。</p> <p>※友だちの遊びのよさを見付ける。</p> <p>「もっと遊びをおもしろくしよう」</p> <p>・自分で作ったおもちゃをよりおもしろく遊べるように工夫する。 (3時間) 〈本時6/13〉</p> <p>※自分なりに遊びを工夫する。</p> <p>※自然や身近な物を使って、多様な遊びができることに気付く。</p>	<p>アの② みんなと一緒に、作ったり遊んだりしている。</p> <p>イの① 身の回りの自然や身近な物の中から、遊びを考えたり、使ってみたい物を見つかけたりして、遊びや遊びに使う物を工夫している。</p> <p>ウの① 遊びの楽しさや遊びを工夫したり、遊びをつくり出したりする面白さ、自然の不思議さに気付いている。</p>	<p>具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・材料の特性を生かして遊びを作ろうとしている。 観・行・作 ・みんなと一緒に作ったり、楽しく遊んだりしている。 観・行 ・ルールや遊び方を自分なりに考ようとしている。 観・行・作 </div> <p>規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の遊びを紹介しながら、工夫できることを一緒に考える。 </div> <p>具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の遊びと比べながら、友達の良いところを自分の遊びに取り入れようとしている。 観・行・作 ・遊び方の約束やルールを考え、遊びがより楽しくできるようにしている。 観・行・作 ・自分で作ったおもちゃをより楽しく遊べるように工夫している。 観・行・作 </div> <p>規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな遊びにしたいか、話をよく聞きながら、助言していく。 ・友達の遊びや工夫したところを紹介しながら、よりおもしろい遊びができるように一緒に考える。 ・その子の遊びのよさを認めて、他の友達に広げていく。 </div>
----------	--	--	---

<p>5 「みんなで遊ぼう」</p> <p>☆友だちのおもちゃの工夫に気付いたり、楽しく遊ぶためのルールや協力することの大切さを実感したりできるようにする。</p> <p>○自分のつくったおもちゃのことを紹介しながら、互いのおもちゃで一緒に楽しむ。(1時間)</p> <p>・あそびランドの計画を立てる。(1時間)</p> <p>・学活「あそびランドのかかりをきめよう」</p> <p>・あそびランドへ1年生を招待し、一緒に遊ぶ。(2時間)</p> <p>※リサイクルできる物を片付けを通して知る。</p> <p>○単元全体を通しての振り返りをする。(1時間)</p>	<p>イの② 工夫したり作ったりして協力して、遊んだことや楽しかったことなどを表現することができる。</p> <p>ウの② 遊びを通して、友だちのよさや自分との違いなどに気付いている。</p>	<p>具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・協力して遊んだり、紹介し合ったりして、自分のおもちゃのよさを伝えることができる。 観・行・作・発 ・友だちの遊びのよさを見つけながら楽しく遊んだことを表現することができる。 観・行・発 </div> <p>規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の遊びについてうまく表現できないときは、補足していく。 ・いろいろな友達と遊べるように促す。 </div> <p>具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちのおもちゃのよさ（工夫していることやルールなど）に気付いている。 観・行・発・ワ ・約束やルールを守ることでより楽しい遊びになることを実感している。 観・行 </div> <p>規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・あそびランドで楽しかったことを想起させ、自分や友達の遊びのよさを見付けさせる。 </div>
--	--	--

6 本時の学習(6/13)

(1) 目標

自分で作ったおもちゃでもっとおもしろく遊ぶための工夫を考えることができる。

(2) 展開

学習活動	*活動への支援や配慮 ◎評価(評価方法) ○言語活動 ◇ICT 活用	準備	時間
1 前時を想起する。 2 本時の課題を知る。	*前時の活動を振り返り、友達のおもちゃの工夫を想起させる。 ○自分の課題(もっとおもしろくするための工夫)を発表させる。		3
<p>もっとおもちゃをおもしろくしよう</p>			
3 遊びを工夫して楽しむ。	<p>*遊びをする上で気をつけることを確認する。(走らない、池に入らない、順番を守る、道具を正しく使う。)</p> <p>*子どもの活動の良いところを認め、意味付けたり、価値付けたりして、広めていく。</p> <p>◇活動の様子をデジタルカメラで記録しておく。</p> <p>◎遊びの楽しさや、遊びを工夫したり遊びをつくり出したりする面白さ、自然の不思議さに気付いている。</p> <p>◎具体的な児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・友達遊びと比べながら、友達の良いところを自分の遊びに取り入れようとしている 観・行・作</p> <p>・遊び方の約束やルールを考え、遊びがよりおもしろくできるようにしている。 観・行・つ</p> <p>・自分で作ったおもちゃをよりおもしろく遊べるように工夫している。 観・行・作</p> </div>	<p>自分の遊びに必要な物</p> <p>身近な物</p> <p>身の周りの自然</p> <p>デジタルカメラ</p>	32

<p>4 今日の活動を振り返る。</p>	<p>* 規準に満たなかった児童の支援</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・友達遊びを紹介しながら、工夫できることを一緒に考える。</p> </div> <p>○自分たちの遊びで工夫したことを発表させ、お互いの活動のよさに気付かせる。</p> <p>*自分の活動を振り返り、友だちとの関わりや次にやってみたいことを発表させ、新たな次の課題につなげる。</p>		<p>10</p>
----------------------	---	--	-----------

7 板書計画

11/24 つくってあそぼう

もっとおもちゃをおもしろくしよう

写真

もっと

長くまわしたい

はやくはしらせたい

とおいにとばしたい

くふう

➡

↓

作ったおもちゃを
もっとおもしろく
しよう